

岡山市指定文化財・岩熊八幡宮で 「第71回文化財防火デー」消防訓練を実施します

1月26日の文化財防火デーに伴い、岡山市指定文化財である岩熊八幡宮で消防訓練を実施します。本訓練は消防団との連携強化、消防隊の火災防ぎょ技術の錬磨及び岩熊八幡宮の防火体制の確立を図り、文化財保護意識の高揚を図ることを目的としています。

1 日時

令和7年1月24日(金)9時30分～10時

2 場所

岩熊八幡宮(東区百枝月)

3 訓練人員等

- ・市消防局 東消防署長以下20人、消防車両5台
- ・市消防団 副団長以下6人、消防車両1台
- ・岩熊八幡宮 総代長

4 訓練進行

- 9:28 岩熊八幡宮総代長が119番通報
- 9:34 消防隊による消火活動、救急隊による負傷者の応急手当、ドローンなどを使用した情報収集活動
- 9:45 一斉放水
- 9:55 訓練講評

5 訓練想定

岩熊八幡宮敷地内で、付近住民がたき火をしていたところ、風にあおられ東側の山林へ拡大、本殿へ燃え広がりそうになる。また、避難しようとした付近住民が負傷するという想定。

(別紙あり)

6 その他

- ・取材を希望する社は、前日の17時までに下記の問い合わせ先までご連絡ください。
- ・当日は、9時10分までに報道受付にお集まりください。



【問い合わせ先】

岡山市消防局	東消防署上道出張所	白神	直通	086-297-0119
	東消防署予防係	戸部	直通	086-942-9119

岡山市指定文化財・岩熊八幡宮で
「第71回文化財防火デー」消防訓練を実施します

1月26日の文化財防火デーに伴い、岡山市指定文化財である岩熊八幡宮で消防訓練を実施します。

本訓練は消防団との連携強化、消防隊の火災防ぎょ技術の錬磨及び岩熊八幡宮の防火体制の確立を図り、文化財保護意識の高揚を図ることを目的としています。

文化財防火デーとは？

昭和24年1月26日に法隆寺の国宝建造物・金堂から出火し、壁画が焼損しました。

この火災を契機として、貴重な文化財を火災や震災などから守るため、昭和30年に国が毎年1月26日を「文化財防火デー」と定めており、今年で71回目を数えます。

■文化財の紹介

・岩熊八幡宮(東区百枝月)

・18世紀前期ごろ建立

・岡山市指定文化財 指定年月日:令和4年4月26日

・組物や彫刻なども控えめで派手さはないが、堅実な仕事がなされている建物であり、地域の神社建築を示す事例として貴重なもの

■ 訓練参加人員等

・市消防局 岡山市東消防署 署長 かなもと のりまさ 金本 憲昌以下20人、消防車両5台

・市消防団 いのうえ きょういち 井上 恭一副団長以下6人、消防車両1台

・八幡宮 にしがた たてお 西方 立夫総代長

■ 訓練想定

岩熊八幡宮敷地内で、付近住民がたき火をしていたところ、風にあおられ東側の山林へ拡大、本殿へ燃え広がりそうになる。また、避難しようとした付近住民が負傷するという想定。

■ 訓練進行

9:26 火災発生 発煙筒により煙が上がる

9:28 総代長が発見、119番通報

9:34 消防隊による消火活動、救急隊による負傷者の応急手当、ドローンなどを使用した情報収集活動

9:45 一斉放水 約30秒実施

9:55 終了式 訓練講評

10:00 取材 ・ 岡山市東消防署 上道出張所 所長 しらかみ 白神 しょうじ 将治

過去10年の文化財の火災

- ・ 2012年12月 国指定重要文化財 金山寺本堂(北区金山寺) 全焼
県指定重要文化財 木造阿弥陀如来像 消失
- ・ 2019年4月 フランス ノートルダム大聖堂 火災
- ・ 2019年10月 世界遺産 首里城 火災

【問い合わせ先】 東消防署 広報担当 白神 086-297-0119 (当日 携帯 080-8984-3473)
--